

金武町
教育委員会
広報

【第24号】



金武町民俗芸能祭開催!!



屋嘉区伝統芸能保存会「長寿の大主」

目次

金武小学校管理・特別教室棟落成祝賀会	2
受験生支援教室講師紹介	4
金武町民俗芸能祭	6
金武町童話・お話大会	8
パワーリフティングで日本一!!	9
国頭郡陸上競技大会	10
幼稚園園児募集について	12



うるま市石川山城「ウスデーク」

金武小学校管理・特別教室棟落成祝賀会について

去った10月8日、金武小学校管理・特別教室棟完成に伴い、金武町長をはじめ、金武町議会議員、教育委員、学校職員等多数の関係者が集い、落成祝賀会が行われました。

本事業は、金武小学校管理・特別教室棟の築年数が37年経過し老朽化していることに伴う改築事業です。

落成式では、与那城厚金武小学校長が、「渡り廊下が2ヶ所となり、児童生徒の特別教室棟への移動が容易になったことや、図書室を本管理・特別教室棟内に設置したことで雨の日でも気兼ねなく図書室を活用できる等、非常に利便性のある教室棟となった。」と非常に喜んでいました。

なお、本施設はバリアフリーとなっております。



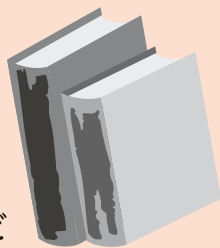
10月・11月は

読書活動推進期間



家族読書

- ◎毎月第3日曜日の「家庭の日」に家族読書
- ◎食後の読書タイム5分…など



ノーテレビ・ノーゲーム

- ◎テレビを消して読書タイム…など

読み聞かせ

- ◎台所で夕食の準備の間、子から保護者への読み聞かせ
- ◎寝る前の、保護者から子への読み聞かせ
- ◎地域(図書館等)で実施している読み聞かせ会への参加…など



第52回県中学校陸上競技大会結果報告

10月16日(土)に石垣市中央運動公園陸上競技場にて、第52回県中学校陸上競技大会が行われ、各競技とも熱戦が繰り広げられるなかで、2年生男子が見事400メートルリレーで1位に輝きました。代表選手の皆さん、大変お疲れ様でした。

NO	種目	種別	氏名	記録	順位
1	100M	2年男子	宇久田海貴(2の1)	11秒84	5位
2	400MR (4×100M)	2年男子	宇久田海貴(2の1) 仲間 翔太郎(2の4) 吉田海人(2の2) 城間裕喜(2の3)	46秒05	1位
3	400MR国頭選抜チーム	1年女子	伊藝さくら(1の1)	54秒76	3位
4	走り高跳び	2年女子	金城さくら(2の4)	1m30	4位



▲国頭地区代表メンバー



▲400MR表彰の様子(金武中:真ん中)



▲応援席にて挨拶をする400MRメンバー

受験生支援教室講師紹介



安次富 朋代さん

英語を担当します、安次富朋代です。受験生皆さんの力になるように頑張つてサポートしていきたいと思ひます。宜しくお願ひします。



宮里 翼さん

今回、受験対策支援教室に参加できて非常に嬉しく思ひます。第一志望校合格を目指して居る金武中学校の生徒と日々成長できるよう頑張りますので宜しくお願ひします。



伊藝 恵さん

これまでの塾での経験を活かしながら、子ども達が自ら学び、解ける喜びを実感できるように指導していきたいと思ひます。全員第一志望合格を目指して頑張ります。

「NEVER GIVE UP」



伊芸 香織さん

受験生の皆さん、受験まで残りわずかです。でも、しっかりと集中して勉強すれば結果に必ずつながります。短い間ですが、一緒に頑張ります。



渡嘉敷 文子さん

受験生の皆さんは不安な気持ちに先に立ってしまいがちですが、現状把握と受験までの各科目の勉強計画を行ない、頑張ろうという気持ちへと向かうことができるような、支援を目指しています。

受験勉強は合格だけのためではなく、進学後の勉学の礎にもなることも伝えていきたいです。



受験生支援教室本格スタート

10月4日(月)から受験生支援教室が本格スタートしました。

第1回目は、より良い受験生支援のための組み分けに向けた小テストから実施する予定でした。教室に入ってきた生徒の様子をみていると真剣な面持ちで席に座っている生徒。なかなか席に座ろうとせず落ち着きがなく真剣さが見られない生徒など表情は様々でした。
このまま小テストを始めては良くないと思ひ、受験生支援教室利用心得(後述)の中からいくつか拾って再度確認しました。小テストはスタートし、鉛筆の音だけが聞こえるシーンと張りつめた緊張感の中で進められました。



受験生支援教室 利用心得

受験生支援教室を利用する生徒並びに保護者等は、次の心得を守る者とします。

1、利用手続き

①受験生支援教室を利用する生徒並びに保護者は、この心得を承諾のうえ提示された宣誓書に生徒並びに保護者の記名・捺印で手続きとする。

②この心得及び宣誓書内容に反する行為等が認められた場合



は、受験生支援教室の利用が出来なくなります。

③A組からB組に組み替え希望がある場合、講師と教育委員会とで協議のうえで組み替えを認めるものとします。

2、利用にあたって

①服装は原則として制服とする。

②この教室を利用する生徒たちは先生方が気持ちよく授業が進められよう、受験生支援教室に臨む基本姿勢（・忘れ物をしない・事前に与えられた課題はしっかり取り組む等）を心掛けること。

③パソコン室を利用する場合は先生の指示や説明を良く理解し、勝手な判断で行動をしないこと。
④この教室を利用する生徒は受験生支援教室の趣旨を理解し、利用者一人一人が落ち着いて取り組めるようにお互いが気を配ること。



⑤準備・片付け等は進んで手伝うようにすること。

⑥送り迎え等は保護者が責任をもつて対応する。

⑦帰宅時間の指導（寄り道はしない等）は保護者の責任とする。

10月12日（火）は先日的小テストの結果と進路調査を総合的に判断して組分けした結果を発表しました。家康組・秀吉組・龍馬組・武蔵組の4組に分けて支援しています。時間帯が午後6時～8時ということもあり、腹つなぎとして、希望者には一括で注文し軽食を与えています。

受験生支援教室の充実発展につながる大きな要素は、生徒たちの真剣な態度であると捉え、金武町教育委員会として今後も支援していきたいと思っています。

生徒たちは概ね真面目に取り組んでいます。

指導主事もたまに生徒の気持ちになったつもりで一緒に授業を受けたりしますが、先生の説明の大事なところを聞き漏らす傾向の生徒が見えてきたり、数名ですが真剣が見られない、欠席が目立ってきたなど気になる点が出てきました。そこで、いろいろ見えてきた気になる点の改善に向けて親子面談等を実施したいと考えています。

真剣に取り組んでいる生徒を全面的に支援し、いい加減で真剣が見られない生徒には強く指導して行きたいと思っています。

平成22年度 第17回 金武町民俗芸能祭

町内の民俗芸能ファンが毎年心待ちにしている町民俗芸能祭が、去る十月三十一日(日)、屋嘉区の特設舞台で開催されました。

屋嘉区では初の開催となる今年の公演には、県立芸大琉球芸能専攻OB会と、うるま市石川山城をゲストに招き金武区伝統芸能保存会・並里区伝統芸能保存会・中川区婦人会・伊芸区南又島保存会・屋嘉区芸能保存会(青年会)の各団体の熱演で盛り上がりました。

このうち、うるま市石川山城の演目ウスデークは、平均年齢なんと七十八歳のオバー達による唄と踊りで、初めてこの踊りを目にするという四百名近くの来場者から盛大な喝采を浴びていました。



屋嘉区芸能保存会「恩納節」



屋嘉区芸能保存会(青年会)「松竹梅」



伊芸区南又島保存会
「南又島」



沖芸大琉球芸能専攻OB会「黒島口説」



沖芸大琉球芸能専攻OB会「島の美童」



中川区婦人会「祭吹太鼓」



沖芸大琉球芸能専攻OB会「鳩間節」



町指定文化財「屋嘉の芸能衣装」特別公開の様子



うるま市石川山城「ウスデーク」



屋嘉区芸能保存会「長寿の大王」



並里区伝統芸能保存会「棒スケー」



並里区伝統芸能保存会「子獅子」



金武区伝統芸能保存会「獅子舞」



金武区伝統芸能保存会「マルク」

金武町童話・お話大会

中川小学校から4名!!

10月26日(火)金武町PTA連合会主催による金武町童話・お話大会が、低学年の部金武小学校、高学年の部嘉芸小学校で開催され、各小学校からの代表16名が出場し、低学年は童話、高学年は児童が書いたお話を暗記し、動作を交え堂々と発表しました。

最優秀賞に輝いたのが、低学年男子山城尚くん(3年生)、女子花城舞夏さん(2年生)、高学年男子パーヴェス・オーソンくん(6年生)、女子比嘉萌さん(4年生)、なんと全員中川小学校の児童!!最優秀賞の4名は、11月10日(水)に行われる国頭地区大会(今帰仁村)へ派遣されます。地区大会での活躍も期待したいものです。



写真上：高学年の部に出場した皆さん
下：低学年の部に出場した皆さん



これは何に使ったの?

～金武小で昔の民具を用いた授業～

去る10月15日(金)、金武小4年生の児童を対象に、町史編さん室収蔵の民具を用いての社会科の授業がおこなわれました。もう今では見かけなくなった石臼やトーフバク(豆腐箱)、炭火アイロンなどの民具の数々を物珍しそうに見たり、実際に触れてみたりと児童たちも興味津々な様子でした。授業では校長先生が子供の頃の体験談を交えながらわかりやすく解説をしてくださり、児童たちも熱心に耳を傾け、その後は積極的に質問をしていました。

今回の授業を通じて、自分たちが暮らす町をもっと知り、より愛着を持ってもらえるきっかけになればと思います。



炭火アイロン



写真上：午前中の授業の様子
下：校長先生による民具の解説

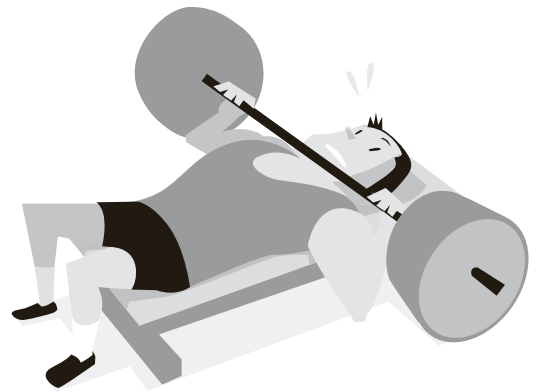
パワーリフティングで日本一!!

9月26日(日)、栃木県で行われた第29回全日本実業団パワーリフティング選手権大会に於いて、金武町出身の安富秀司さんが一般男子100kg級に出場し、見事優勝しました。

3年前に腰椎ヘルニアを発症し、一時は練習が出来ない日々も続きましたが、地道なリハビリを経て、今大会での見事な復活となりました。安富さんからのコメント「パワーリフティングは年齢別・体重別の競技ですので、老若男女問わず気軽に参加出来るスポーツです。町立体育館にて練習していますので、気軽に声を掛けて下さい。良かったら一緒に頑張りましょう。」



第29回全日本実業団パワーリフティング選手権大会
一般男子100kg級で優勝した安富秀司さん



舞い踊る婦人会

10月24日(日)金武町立中央公民館大ホールにおいて金武町婦人連合会によるチャリティー演芸のつどいが行われました。各区の婦人会や沖縄ヤカラーズの皆さんによる舞踊や歌劇、民謡などが披露され会場はとても盛り上がっていました。

今回の収益金の一部は社会福祉協議会へ寄付されます。みなさまのご協力ありがとうございました。



伊芸区婦人会による「首里城音頭」



並里区婦人会による「谷茶前」

第47回国頭郡陸上競技大会

10月17日(日)、国頭村陸上競技場で、第47回国頭郡陸上競技大会が行われました。

金武町からも多くの選手団が派遣され、フィールドの部で、一般男子円盤投げ、ハンマー投げで岡村拓歩さん、やり投げで山城基宏さん、トラックの部で5000M、3000M障害で与那覇大二郎さんが優勝に輝いています。また、一般男子円盤投げの岡村拓歩さんが《記録40M55》、3000M障害の与那覇大二郎さんが《記録9分31秒10》で国頭郡大会新記録を更新しました。尚、金武町は総合6位となっております。金武町から7名の選手が11月27日から開催される、沖縄県民体育大会へ国頭郡代表として出場します。



3000M障害大会新記録の与那覇大二郎さん



やり投げ優勝の山城基宏さん

第45回金武町バレーボール選手権大会

10月24日(日)に金武町立体育館で第45回金武町バレーボール選手権大会が行われました。今大会には男子5チーム、女子4チームが参加しました。

男子の部では一回戦から接戦を勝ち抜いてきた琉球リハビリチームが決勝で中川区青年会をセットカウント2-1で勝ち見事優勝に輝きました。また、女子の部ではバレー同好会が優勝に輝きました。



男子の部優勝琉球リハビリチーム



女子の部優勝バレー同好会

防災訓練の実施

(金武町教育委員会・町立中央公民館・町立体育館)

11月2日(火)午後2時から金武地区消防職員の協力を得て、金武町教育委員会・町立中央公民館・町立体育館の施設を対象に防災訓練を実施し、災害時における防災活動の円滑化、防災体制の強化、実践能力の向上を目的として行われました。

当日は、中央公民館大ホール男子楽屋室から火災が発生したことを想定し、通報連絡、初期消火、避難誘導班に分かれ避難訓練を行い、配置された職員は、最初は戸惑いながらも、消防職員の指導により臨機応変に対応しました。

また、施設利用者の協力も得て、避難担当職員が円滑に避難場所まで誘導することが出来ました。

担当した中央公民館主事の末吉さんは、「今年、2月末に発生した沖縄の地震で防災に対する意識が薄いことを痛感し、今回は防災体制を強化する上で実施しました。」と述べています。

今後も、教育委員会では職員への防災訓練を積極的に推進していきます。



避難訓練後、消防職員の説明（町立中央公民館正面玄関前）



消火活動の様子（町営グランド）

金武中同期生対抗ゴルフコンペより 金武中学校へ20万円寄附

このほど、金武中同期生対抗ゴルフコンペが行われ、収益金20万円が実行委員会会長の仲間一氏より比嘉康博校長へ送られました。比嘉校長は、「ありがとうございます。生徒たちのために有効活用させていただきます。」と感謝の意を述べました。

同コンペからは、これまでに5回（総額55万円）金武中学校へ寄附が行われており、昨年は宮古駅伝大会への補員の旅費に活用されました。



目録贈呈の様子(左:仲間一氏、右:比嘉康博校長)



炭火アイロン

アイロンとして使われなくなった今では、懐かしい民具として置き物などに利用されています。

をかけていたそうです。炭火アイロンと布地の間に濡らした手ぬぐいを当て布にして、アイロンをかけていたそうです。

カラフルな色使いやデザイン、機能も充実した電気アイロン。高度経済成長期の昭和30年代に電気アイロンが家庭に広く普及する前まで、炭火アイロンが使われていました。

炭火アイロン

民具の紹介 ⑤



平成23年度 金武町立幼稚園園児募集について

金武町教育委員会では来年度町立幼稚園園児を募集します。

- 対象園児 平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者(満5歳児)
- 受付日時

幼稚園	受付日	受付時間	備考
金武幼稚園	11月29日(月)	午後2時~5時	金武区にお住まいの方
	11月30日(火)		並里区または校区外の方
中川幼稚園	11月30日(火)	午後3時~5時	
嘉芸幼稚園	11月30日(火)	午後3時~5時	

※なお、仕事・転居等の事情により校区外の幼稚園へ通園をお考えの方は、受付日以前に教育委員会にて指定幼稚園の変更手続きをお願いします。

- 受付場所
各幼稚園(小学校の校区と同じ)
- 当日持参すべき物

- ・入園願書・住民票抄本・新学期用品注文書
(尚、町内の対象園児には願書等書類は既に送付済みです)
(注意)
- ※受付当日は、保護者と園児を含めた面接を行いますので園児と共に、各幼稚園にお出かけ下さい。
- ※入園手続き等について、疑問・質問等が御座いましたら、各幼稚園または金武町教育委員会までお問い合わせ下さい。



【問い合わせ先】金武幼稚園 968-4432 中川幼稚園 968-6088 嘉芸幼稚園 965-6469
金武町教育委員会 968-2991(有線)8-2991



みなさんも、秋にふさわしい時間や日を作ってみませんか。

十月三日を「自由と平和を愛し、文化をすすめる」国民の祝日に定めて「文化の日」としました。

地域社会、生活風土、年齢別グループ等々からあらゆる文化が生まれますが、読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋とよく言われるこの時期、読書にふける、物思いにふけると言う場面が多いのでは、そういえば文明とはなんでしょうか。「宗教・道徳・学問・芸術などの精神的な文化に對して、技術・機械の発達や社会制度の整備などによる経済的・物質的文化をさす。」

編集後記